

平成29年度  
市町村犯罪被害者等支援施策担当者会議の開催

平成29年度「市町村犯罪被害者等支援施策担当者会議」を開催し、県と市町村、関係団体が途切れのない支援を目指し、連携強化を図りました。

1 開催日時

平成29年9月5日（火） 午後1時から午後3時30分まで

2 開催場所

島根県市町村振興センター 6階大会議室

3 内容

(1) 環境生活総務課長挨拶

会議の冒頭、環境生活総務課の松本課長より、「被害者やご家族は、犯罪によって生命・身体・財産などへの直接的な被害を受けるだけでなく、その後においても精神的な後遺症や治療費の負担など、様々な問題に直面している。現状を知り、情報を共有し、被害者等の心情に配慮したうえで関係機関が連携し、途切れのない支援を行っていく必要がある。」

旨挨拶をしました。

(2) 報告事項

「地方公共団体における被害者支援体制」「警察による犯罪被害者支援の現状」「島根県女性相談センターの相談状況及び対応」「島根被害者サポートセンターの活動状況」について報告がありました。

(3) 講演

本年は、人権擁護委員、(公社)山口被害者支援センター直接支援員中谷加代子氏を講師に招き、「歩と生きる」と題して講演をしていただきました。

中谷様からは、2006年、当時高専5年生の長女、歩（あゆみ）さんが、学校内で同級生の少年に殺害されたご自身の経験をもとに、被害者の視点に立った被害者支援の重要性、「命」「生きる」を共に考える活動について講演をしていただきました。

また、「防府市犯罪被害者等支援条例」をもとに、地方公共団体における条例制定の必要性、その内容等について説明していただきました。

中谷様、貴重なご講演を本当にありがとうございました。



【(公社) 島根被害者サポートセンターからの説明】



【中谷加代子氏による講演】

島根県では、今後も県民の皆さまの犯罪被害者等支援についての関心を高めるため、各種広報啓発活動をはじめ様々な取り組みを推進していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。